教育講演Ⅲ 公衆衛生(公開)

感染症から守ろう!子どもと高齢者、そして私も!予防接種大切です

多 屋 馨 子(国立感染症研究所 感染症疫学センター第三室 室長)

国内で接種可能なワクチンが少ない「ワクチンギャップ」の指摘を受けて数年が経ちました。接種可能なワクチンの種類は増加し(下表)、特に乳幼児の予防接種スケジュールは過密になっています(下図)。

表 日本で接種可能なワクチンの種類 (2014年10月1日現在)

生ワクチン

- BCG
- ■麻疹・風疹混合 (MR)
- ■麻 疹 (はしか)
- 風 疹

(定期接種)

(対象者年齢は政令で規定

水 痘

不活化ワクチン・トキソイド

- ■百日咳・ジフテリア・破傷風混合 (DPT)
- ■ジフテリア・破傷風混合トキソイド(DT)
- ■ポリオ(IPV)
- ■百日咳・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ 混合(DPT-IPV)
- 日本脳炎
- ■インフルエンザ
- ■肺炎球菌(13価結合型)
- ■インフルエンザ菌 b 型(Hib)
- ■ヒトパピローマウイルス (HPV):2価 4価
- ■肺炎球菌(23価多糖体)

牛ワクチン

- ■ポリオ
- ■流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
- ■黄 熱
- ■ロタウイルス:1価,5価

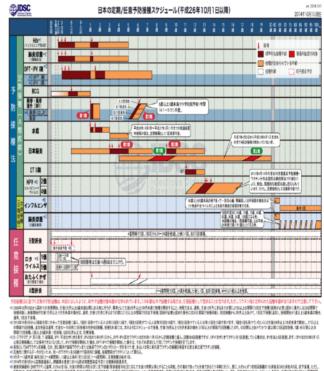
仕意接種

不活化ワクチン・トキソイド

- ■B型肝炎
- ■破傷風トキソイド
- ■成人用ジフテリアトキソイド
- A 型肝炎
- ■狂犬病

※定期接種を対象年齢以外で受ける場合

2014年10月から水痘と高齢者の肺炎球菌感染症が予防接種法に基づく定期接種対象疾病に追加され、水痘はA類疾病、高齢者の肺炎球菌感染症はB類疾病に追加されました。2014年11月現在、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスの各ワクチンについては、定期接種化の必要性について、厚生労働省予防接種・ワクチン分科会、同基本方針部会等で検討が行われているところです。



性を理解し、自然罹患した場合のリスクを一緒に理解した上で、制度があるから受けるワクチンから、理解して受けるワクチンに変わって欲しいと願っています。 守れる病気は守りたい。こどももおとしよりもそして私も・・・。予防接種に関する最近の知見とともに当

日は皆様と一緒に考えてみたいと思います。

連絡先 国立感染症研究所感染症疫学センター 多屋 馨子 ktaya@nih.go.jp